

平成 20 年度第 2 回 沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成 20 年 12 月 2 日(火) 18:30~19:30

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟 2 階・小会議室

[参加者] 12 名:神里長次郎(代理:沖縄県医務・国保課)、喜納美津男(きなクリニック)、栗山登至(アドベンチストメディカルセンター)、宮川真一(県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、上田真(県立中部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、中村清哉(琉大病院)、増田昌人(琉大病院)

[欠席者] なし

[陪席者] 2 名:幸地崇(琉大病院総務課)、桃原ひかる(琉大病院がんセンター)

[報告事項]

1. 平成 20 年度第 1 回緩和ケア部会議事要旨について(資料 1)

増田がんセンター長より、資料 1 に基づき平成 20 年 10 月 17 日に行われた沖縄県がん診療連携協議会第 1 回緩和ケア部会で話し合われた内容について説明があり、全会一致で承認された。

2. 「第 1 回沖縄県緩和ケア研修会 2008」報告について(資料 2)

増田がんセンター長より、資料 2 に基づき平成 20 年 10 月 25・26 日に行われた「第 1 回沖縄県緩和ケア研修会 2008」について報告があった。研修会終了後のアンケートを基に研修会の改善点について話し合わせ、1、医師以外のコメディカルの方にも主催責任者名で終了証書を交付すること、2、研修会ファシリテータに対して事前に説明会を行い指導の仕方を共有すること、3、県内施設のパンフレット等を配布し情報提供を行うこと、4、年 4 回開催する研修会のうち、1 回は 2 週にわたって日曜日開催を行うこと、また 1 回は月曜日祝日の日に合わせ日・月で開催することが全会一致で承認された。

3. 「第 2 回沖縄県緩和ケア研修会 2008」進捗状況について

増田がんセンター長より、「第 2 回沖縄県緩和ケア研修会 2008」の進捗状況について報告があり、第 1 回の反省を基に改善していくことが承認された。

[協議事項]

1. 委嘱状授与

増田がんセンター長より、沖縄県福祉保健部医務・国保課医療対策班長古謝隆委員に委嘱状が交付され代理として神里氏が受領した。

2. 緩和ケア部会委員について(資料 3)

増田がんセンター長より、資料 3 に基づき沖縄県福祉保健部医務・国保課医療対策班長古謝隆委員が部会メンバーに加わったとの報告があり、全会一致で承認された。未定の部会委員については訪問看護ステーション関係を代表して県看護協会の宮城春代

氏、薬剤師を代表してハートライフ病院の伊藤昌徳氏、看護師を代表して琉大病院緩和ケア認定看護師の棚原陽子氏をどうかという提案があり全会一致で承認された。また、その他に医療ソーシャルワーカー、臨床心理士を加えることが承認され、人選についてはこれから行うことが全会一致で承認された。さらに患者、患者の家族または遺族、有識者についても推薦者がいれば報告して欲しいと増田がんセンター長より再度依頼があった。

3. 緩和ケア部会長選出について

緩和ケア部会長の選出が行われ、部会長に笹良剛史委員（南部病院）、副会長に栗山登至委員（アドベンチストメディカルセンター）が推薦され、全会一致で承認された。

4. 緩和ケア研修会の広報活動について

増田がんセンター長より「第1回沖縄県緩和ケア研修会2008」では研修会の広報活動が不十分だったとの報告があり、これからは沖縄県に公式HP上での情報提供を依頼し、また県医師会に対しても広報活動のバックアップをお願いすることが提案され、全会一致で承認された。さらに笹良委員より、「県医師会医学会総会シンポジウム」の場で緩和ケア研修会の説明を行う時間をもらったとの報告があり、全会一致で承認された。

5. 幹事会への要望書作成について（参考資料）

幹事会・協議会へ上げる要望について協議され、1. 緩和ケア病棟を増設する際にはベッド規制の枠外とする 2. 沖縄県の公式HP上で県内の緩和ケア情報が入手できるようにする、の以上2点を要望することが全会一致で承認された。

6. 緩和ケア部会開催日について

前回の部会で配布・収集された用紙「部会参加不可能な曜日」を基に、毎月第1週の火曜日18時から緩和ケア部会を開催することが、全会一致で承認された。